

令和4年度 学校評価保護者アンケートの結果について

昨年11月、web上にて学校評価保護者アンケートを実施させていただきました。皆様からいただいたアンケートの結果と教職員の学校評価を、昨年のもので併せて比較し、分析した結果は下記のとおりです。これらを踏まえて学校全体で今年度の反省を行い、次年度よりよい学校運営・学校教育活動を行っていくために準備してまいりたいと思います。

今後とも皆様の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

1 実施期間

- ・保護者 令和4年11月 1日（火）～14日（月）
- ・教職員 令和4年11月17日（木）～30日（水）

2 保護者アンケート（「4」～「1」の4段階評価、中間値は2.5）

（1）評価が高かった項目

- Q 1 学校教育目標・・・3.6
- Q 4 個別の指導計画のねらいや指導内容、手立て・・・3.6
- Q10 健康に配慮した適切な対応・・・3.6
- Q11 安全（ルールやマナー）を守るための指導・・・3.6
- Q12 通信表の分かりやすさ・・・3.6
- Q14 災害時における対応や緊急連絡・・・3.6
- Q19 家庭と学校との信頼関係（連携）・・・3.7

（2）評価が低かった項目

- Q 7 進路や卒業後の情報提供や講演会等の案内・・・3.3
- Q16 地域の人材や施設の活用・・・3.2
- Q17 巡回作品展の実施、作品展への出品等、地域との交流・・・3.3

（3）昨年度よりも評価が上がった項目

- Q 1 学校教育目標・・・+0.1
- Q 7 進路や卒業後の情報提供や講演会等の案内・・・+0.1
- Q11 安全（ルールやマナー）を守るための指導・・・+0.1
- Q12 通信表の分かりやすさ・・・+0.1
- Q15 学校・学級便り等各種の便り、ホームページやメール配信等・・・+0.1
- Q16 地域の人材や施設の活用・・・+0.1
- Q19 家庭と学校との信頼関係（連携）・・・+0.1
- Q21 いじめの未然防止、早期発見、早期対応・・・+0.2

（4）昨年度よりも評価が下がった項目

- Q 8 より良い人間関係作り・・・-0.1
- Q10 健康に配慮した適切な対応・・・-0.1
- Q13 避難訓練等の防災訓練の計画性・・・-0.1
- Q18 学校生活が楽しく充実しているか・・・-0.1
- Q20 新型コロナウイルス感染拡大防止対策・・・-0.2

（5）「分からない」の回答が多かった項目

- Q13 避難訓練等の防災訓練の計画性・・・9名（5.2%）
- Q17 巡回作品展の実施、作品展への出品等、地域との交流・・・11名（6.4%）
- Q21 いじめの未然防止、早期発見、早期対応・・・15名（8.7%）

3 学校評価（教職員）（「4」～「1」の4段階評価，中間値は2.5）

（1）評価が高かった項目

- Q 1 学校教育目標・・・3.7
- Q 2 学校教育目標の整合性・内容構成・・・3.7
- Q 3 学部・学級の目標と学校教育目標との整合性・・・3.7
- Q15 健康への配慮と適切な対応・・・3.7
- Q19 学校と家庭の連携（個人面談，連絡帳や電話等）・・・3.8
- Q21 防災訓練の計画性・・・3.7

（2）評価が低かった項目

- Q 4 学校教育目標についての説明（配付物やホームページ）・・・3.3
- Q25 地域の人材や施設の活用・・・3.1

（3）昨年度よりも評価が上がった項目

- Q 1 学校教育目標・・・+0.1
- Q 2 学校教育目標の整合性・内容構成・・・+0.1
- Q 3 学部・学級の目標と学校目標との整合性・・・+0.1
- Q 5 学校教育目標の実現・達成に向けた教育活動・・・+0.1
- Q 6 個別の指導計画のねらいや指導内容，手立て・・・+0.1
- Q11 発達段階に応じた進路指導・・・+0.1
- Q14 社会の中で生きるための実践的な活動・・・+0.2
- Q15 健康への配慮と適切な対応・・・+0.1
- Q16 外部専門家の活用・・・+0.1
- Q18 通信表の分かりやすさ・・・+0.1
- Q21 防災訓練の計画性・・・+0.2
- Q22 新型コロナウイルス感染防止対策・・・+0.1
- Q23 医療的ケアの安全な実施・・・+0.1
- Q26 継続的な地域との交流・・・+0.1

（4）昨年度よりも評価が下がった項目

- Q24 ホームページや各種便りによる教育活動の公開・・・-0.1

4 保護者と教職員の評価の比較

（1）保護者の評価が教職員の評価を上回った項目

- Q 2 学校教育目標の説明について（配付物やホームページ）・・・+0.1
- Q 6 学習が日常生活や実習に生かされている・・・+0.1
- Q11 安全（ルールやマナー）を守るための指導・・・+0.2
- Q16 地域の人材や施設の活用・・・+0.1

（2）保護者の評価が教職員の評価を下回った項目（教職員の評価が保護者の評価を上回った項目）

- Q 1 学校教育目標・・・-0.1
- Q 3 学校教育目標達成に向けた積極的な教育活動・・・-0.2
- Q 7 進路や卒業後の情報提供や講演会等の案内・・・-0.2
- Q 9 校外での学習をととした実践的な学習・・・-0.2
- Q10 健康に配慮した適切な対応・・・-0.1
- Q13 避難訓練等の防災訓練の計画性・・・-0.1
- Q17 巡回作品展の実施，作品展への出品等，地域との交流・・・-0.2
- Q19 家庭と学校との信頼関係（連携）・・・-0.1
- Q20 新型コロナウイルス感染防止対策・・・-0.1
- Q21 いじめの未然防止，早期発見，早期対応・・・-0.1

5 まとめ

保護者アンケートでは、昨年よりも評価が上がったのが7項目、下がったのが3項目でした。昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染防止対策を講じながら、修学旅行や宿泊学習などの泊を伴う学習を実施したり、運動会や体育祭、学習発表会等の行事を学部学年別に開催したりしたことが充実した学校生活の評価につながったと思われます。

保護者、教職員ともに評価が高かったのは、「学校教育目標」、「健康に配慮した適切な対応」「家庭と学校との信頼関係（連携）」の項目でした。教職員の日々の取り組みが評価され、学校としても力を入れて取り組んだ部分であったと考えます。ともに評価が低かったのは「地域の人材や施設の活用」であり、この項目は昨年も低い結果でした。また、保護者の評価が低かったのは「進路や卒業後の情報提供や講演会等の案内」、「巡回作品展の実施、作品展への出品等、地域との交流」で、両項目は保護者の評価と教職員の評価に多少開きが見られました。コロナ禍のため、地域との交流等は難しい状況ではありますが、そのような中でも行っている活動や取り組みを保護者に積極的に紹介したり、継続して情報提供を行ったりするなど、具体的に保護者の皆様に向けて発信していくことが必要と考えています。一方で、「いじめの未然防止、早期発見、早期対応」は、昨年は低い結果でしたが、今年は3、4でした。学校生活アンケートを実施するなどの新たな取り組みが評価につながったのではないかと考えます。

保護者からの自由記述は、課題や要望、改善を望むもののほかに、本校の教育活動に対する御意見として感謝の言葉や児童生徒の成長に関係するうれしい言葉をたくさんいただきました。しかし、「障害特性の理解と個に応じた指導内容や支援への要望」「家庭と学校との連携不足」「進路情報の提供不足」などの御指摘もいただきました。これらの課題や要望については、来年度へ向けて各担当部署で具体的に改善を図っていくよう努めます。